

2018年4月27日開催
2018年9月期 第2四半期決算説明会における主な質疑応答内容

この質疑応答集は、4月27日（金）に開催した決算説明会（アナリスト・機関投資家向け）にて、ご出席の皆様からいただいたご質問をまとめたものです。理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

Q1. 新たに連結子会社化した帝国酒販が業績にどれくらいの影響があるのか規模感を教えてください。

売上高で18億円程度、営業利益数千万という規模感です。3月末に連結の範囲に含めましたので、損益は4月以降取り込むことになります。

Q2. 日経新聞が出している予想では、売上高で226億円、経常利益で18.7億円となっているが、会社としてはどう思うか教えてください。

非常にポジティブに期待いただいているとうれしく思います。当社としては、公表している流通総額計画を達成していくことを最低限コミットしていきたいと思っております。

Q3. 新興国へのインキュベーション投資のソーシングのスタイルや投資のコンセプトを教えてください。

一番重要なのは、どのマーケット（国）を狙うかだと思います。当社が対象とするビジネスモデルが必ず成り立つ地域において投資をしています。また、当社が対象とするビジネスモデルというのは、決してイノベティブな新規事業分野を志向しているわけではなく、必ず必要とされるマーケットプレースの事業領域を中心に考えています。

その中で、どういう会社を選んでいるかというと、人です。人が最も重要だと考えており、経営者、経営陣を見て投資の意思決定をしています。投資も競争ですのでDDをしてからの判断では機会を失います。また、当社はリスクを考慮のうえ、創業間もないスタートアップを中心に投資をしており、売却した場合の収益性はかなり高いと言えます。

以上